

政策シート

(政策名) 一人ひとりが自己実現できる男女共同参画の推進
(予算費目名) ユニバーサル社会・男女共同参画推進費
(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

持続可能な経済成長を達成しながら、社会の活力を維持していくためには、すべての人が性別に関わりなく個人として尊重され、自らの意思によりその個性と能力を十分に発揮することが不可欠であり、とりわけ女性が活躍できる環境づくりが急務です。そこで、それらを阻害する根底にある「固定的性別役割分担意識」の解消に向け、市民や市民団体等と連携した取組みを一層推進します。企業には、ワーク・ライフ・バランスの重要性を認識し、自主的な取組みを行うための環境づくりの支援をします。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	69,713
	決算	
	事業費 (A)	42,960
	人件費 (B)	26,600
	報酬 (C)	153

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
男女共同参画社会実現に向けた市の取組みに対する満足度	%	25	目標	15
			実績	
活動拠点施設で開催された講座の満足度	%	85	目標	80
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	男女共同参画推進事業	○	○		19,804	4,951	1.7			1.0	153
2	(新規)女性活躍支援事業	○	○		10,336	4,036	0.9				
3	DV防止支援事業				12,465	10,365	0.3				
4	活動拠点施設事業				27,108	23,608	0.5				
計					69,713	42,960	3.4	0.0	0.0	1.0	153

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 男女共同参画推進事業

◇事業目的・事業対象

固定的な役割分担意識を解消し、男女が互いに人権を尊重し、社会の対等な構成員として施策・方針などの意思決定の場に等しく参画し、生き生きと暮らせるよう意識啓発や人材の育成に向けた事業を展開する。

◇事業の概要

- ・市民が開催する学習会へ男女共同参画アドバイザーを派遣する「こらぼ講座」や、市民団体からの企画提案により実施する「男女共同参画パートナーシップ委託事業」など、市民に向けた意識啓発事業を実施する。
 - ・男女共同参画の意識づくり推進のため、市民向け情報誌「ハーモニー」を発行する。
 - ・職員(男女共同参画推進リーダー、新任監督者など)や子どもたちの教育・保育に携わる教職員に対し、意識啓発を図るための研修会を実施する。
 - ・男女共同参画の視点からの防災について研修会を実施する。
 - ・国の男女共同参画週間に呼応して、駅前での街頭広報、本庁舎1階ロビーで啓発パネル展示を実施する。
 - ・附属機関を所管する各課からの女性委員を選任する際の情報提供資料として、「女性人材リスト」を管理・更新する。
- 【重点戦略項目 No124】
- ・男女がともに働きやすい環境を整備するため、企業にワーク・ライフ・バランスアドバイザーを派遣する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和63年度	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市男女共同参画推進条例	○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	4,951
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	4,951
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		153
人件費 (千円)		14,700
人工	正規	1.7
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	1.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
こらぼ講座年間実施数(回)	-	40			50
ワーク・ライフ・バランスアドバイザー派遣件数(件)	124	5		7	10
男女共同参画社会実現に向けた市の取組みに対する満足度(%)	-	15			25

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 男女共同参画推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
				
124	・ワーク・ライフ・バランスアドバイザーを企業へ派遣をして、男女がともに働きやすい職場環境を推進する。	・ワーク・ライフ・バランスアドバイザーを企業へ派遣をして、男女がともに働きやすい職場環境を推進する。	・ワーク・ライフ・バランスアドバイザーを企業へ派遣をして、男女がともに働きやすい職場環境を推進する。	・ワーク・ライフ・バランスアドバイザーを企業へ派遣をして、男女がともに働きやすい職場環境を推進する。

事業シート (事業名) (新規) 女性活躍支援事業

◇事業目的・事業対象

企業で働く女性、地域への貢献を考える女性、起業を目指す女性に対し、きっかけづくりや情報・ノウハウの提供などを目的とした講座・シンポジウム等を開催することで、職場や地域で活躍する女性を支援する。

◇事業の概要

- ・働く女性の連携を支援するため、「はままつ働く女性活躍応援ネットワーク」の活動報告や参加企業の紹介などをHPから情報発信する。
 - ・働く女性のキャリアアップ、ネットワークづくりの支援を目的とした、「はままつ働く女性活躍応援シンポジウム」を開催する。
 - ・女子学生を対象として、「働く先輩女性社員に聞く！就活前のプチサロン」を開催し、働くことへの意識を高める場を提供する。
 - ・起業を考えている女性のための、「女性起業家育成講座」を実施する。
- 【重点戦略項目 No123】
- ・将来的に地元で活躍できる人材の育成を目指し、「はままつ女性カレッジ」を開催する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成27年度	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	4,036
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	4,036
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		6,300
人工	正規	0.9
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
はままつ女性カレッジの総参加者(人)	123	12		48	120
はままつ働く女性応援ネットワークの参加者数(人)	-	25			100
女性起業家育成講座の修了者数(人)	-	15			15

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

【やります！リスト No123】

- ・将来的に地元で活躍できる人材の育成を目指し、「はままつ女性カレッジ」を開催する。

補助シート (事業名) (新規) 女性活躍支援事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
				
123	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に地元で活躍できる人材の育成を目標とした「はままつ女性カレッジ」を開催する。 ・前年度のカレッジ修了生には、情報誌の編集等を通じ、男女共同参画の推進に協力してもらう。 			

事業シート (事業名) DV防止支援事業

◇事業目的・事業対象

男女がお互いに個人としての人権を尊重し、生き生きと暮らせるよう、配偶者やパートナーなど親密な関係で起こる暴力の防止に向けた啓発や被害者の相談支援体制の整備に向けた事業を展開する。

◇事業の概要

- ①DV防止・支援基本計画に基づく、防止啓発の推進
 - ・DV被害の潜在化を防止するため、DV防止週間以外にも啓発リーフレットを活用した防止啓発活動を行う。
 - ・DV相談専用ダイヤルをPRするため、広報カード配布による周知を図る。
- ②DV相談支援センターの一機能としてDV専用ダイヤルによる初期相談の実施
 - ・DV被害の潜在化、重篤化を防ぐため、相談先を明確にして、相談しやすい窓口であることをPRし、相談状況に応じて次のステップにつなげる。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成25年度	-	一般会計	自治事務(その他)	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	10,365
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	10,365
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		2,100
人工	正規	0.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
DV相談専用ダイヤルの相談件数(件)	-	400			500

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 活動拠点施設事業

◇事業目的・事業対象

女性のエンパワーメントを支援する活動及び男女共同参画を推進する市民活動団体等の活動拠点としての機能を充実することにより、男女共同参画の推進を図る。

◇事業の概要

男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画を推進する活動拠点として、各種講座、相談業務、情報発信、団体育成を委託して行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和62年度	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市男女共同参画推進条例、浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	23,608
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	23,608
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		3,500
人工	正規	0.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
啓発事業参加者数(人)	-	1,300			1,400
相談件数(件)	-	1,300			
講座の満足度(%)	-	80			85

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み